

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月30日

上場会社名 東京日産コンピュータシステム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3316 URL http://www.tcs-net.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉丸 弘二郎  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 赤木 正人 (TEL) 03-3280-2711  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,391	△15.2	136	11.2	131	6.9	74	△78.4
25年3月期第3四半期	5,176	—	122	—	122	—	343	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年3月期第3四半期	59.02		—					
25年3月期第3四半期	272.74		—					

(注) 当社は、平成25年3月期第3四半期より四半期財務諸表を作成しているため、平成25年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※当社は、平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。1株当たり四半期純利益につきましては、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した金額を記載しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,732	2,053	55.0
25年3月期	3,477	2,038	58.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 2,053百万円 25年3月期 2,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5,000.00	5,000.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。平成26年3月期(予想)の期末配当につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当金は5,000円となります。

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	△3.2	246	12.0	246	13.2	130	△67.4	103.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、10,317円46銭となります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期3Q	1,260,000株	25年3月期	1,260,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	一株	25年3月期	一株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	1,260,000株	25年3月期3Q	1,260,000株
----------	------------	----------	------------

※当社は、平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(その他の特記事項)

当社は、平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。これに伴う平成26年3月期の配当予想及び業績予想については該当項目をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策による経済成長期待や日銀の金融緩和政策による円高是正や株価上昇が進み、景況感は徐々に回復の兆しが見られる一方、欧州経済における債務問題や中国経済の成長鈍化などにより、先行き不透明感は拭えない状況にあります。

当社の属するIT業界におきましては、ITベンダー間の激しい競争によるIT商品の低価格化が進む中、タブレット端末を中心としたハードウェアは堅調な伸びを示しているものの、システム構築におけるクラウド利用や仮想化による投資コスト削減に伴う設備投資抑制、ビッグデータ活用による企業競争力への影響等、企業を取り巻くIT環境は急激な変化を遂げようとしております。

このような状況のもと、当社は、「最も安心してITインフラを任せられる企業」を企業ビジョンと定め、顧客価値を創造するため、「顧客を深く理解すること」「最適なIT資源を提供すること」「最新の技術経験を提供すること」「最新の製品を提供していくこと」を行動指針とする営業活動を行ってまいりました。サーバーを中心とした大型案件は減少傾向にありますが、徐々に受注環境は改善の傾向にあり、クラウド技術を元にデータセンターを中心としたマネージドサービスの拡大等を図ってまいりました。

この結果、当社の当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高4,391百万円(前年同四半期比785百万円減、15.2%減)、営業利益136百万円(前年同四半期比13百万円増、11.2%増)、経常利益131百万円(前年同四半期比8百万円増、6.9%増)、四半期純利益74百万円(前年同四半期比269百万円減、78.4%減)となりました。

なお、当社は「情報システム関連事業」の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末の総資産は3,732百万円となり、前事業年度末に比べ254百万円増加しております。これは、主に商品が149百万円増加及びリース資産が105百万円増加したことによるものであります。負債については1,679百万円となり、前事業年度末に比べ240百万円増加しております。これは、主に買掛金が131百万円増加及びリース債務が105百万円増加したことによるものであります。純資産については2,053百万円となり、前事業年度末に比べ14百万円増加しております。これは、主に四半期純利益の計上が74百万円ありましたが、配当金の支払いによる減少63百万円があったことにより、利益剰余金が11百万円増加したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

顧客のIT投資に対する動向が見通し難い状況ではありますが、現時点では、平成25年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,144,465	1,134,012
受取手形及び売掛金	1,358,135	1,398,524
商品	21,084	170,381
仕掛品	4,770	17,936
貯蔵品	348	265
その他	387,358	445,638
貸倒引当金	△137	△141
流動資産合計	2,916,027	3,166,619
固定資産		
有形固定資産	138,187	238,258
無形固定資産	74,903	64,245
投資その他の資産		
投資有価証券	55,001	64,187
その他	312,695	224,714
貸倒引当金	△18,928	△25,368
投資その他の資産合計	348,767	263,532
固定資産合計	561,859	566,037
資産合計	3,477,886	3,732,656
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	633,844	765,073
未払法人税等	1,524	11,471
前受金	307,063	366,980
賞与引当金	85,296	47,160
その他	123,626	123,604
流動負債合計	1,151,354	1,314,289
固定負債		
退職給付引当金	259,113	263,548
その他	29,081	101,781
固定負債合計	288,195	365,329
負債合計	1,439,549	1,679,619

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,740	867,740
資本剰余金	447,240	447,240
利益剰余金	714,362	725,726
株主資本合計	2,029,342	2,040,706
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,993	12,330
評価・換算差額等合計	8,993	12,330
純資産合計	2,038,336	2,053,037
負債純資産合計	3,477,886	3,732,656

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	5,176,492	4,391,355
売上原価	4,487,864	3,692,378
売上総利益	688,627	698,977
販売費及び一般管理費	566,241	562,865
営業利益	122,385	136,111
営業外収益		
受取利息	323	312
受取配当金	1,677	1,758
保険配当金	79	531
還付加算金	—	727
その他	298	61
営業外収益合計	2,378	3,391
営業外費用		
支払利息	1,882	917
貸倒引当金繰入額	—	6,426
その他	—	840
営業外費用合計	1,882	8,184
経常利益	122,882	131,318
特別利益		
関係会社株式売却益	3,837	—
特別利益合計	3,837	—
特別損失		
固定資産除却損	473	314
特別損失合計	473	314
税引前四半期純利益	126,245	131,003
法人税、住民税及び事業税	1,299	8,044
法人税等調整額	△218,706	48,595
法人税等合計	△217,407	56,640
四半期純利益	343,652	74,363



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、情報システム関連事業を主要な事業内容とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。